

《担当者名》 神田 直樹 kanda@hoku-iryo-u.ac.jp 熊谷 歌織

【概要】

成人病態論で学ぶ各種治療や病態の理解を基盤とし、手術療法を受ける患者や急性疾患を発症した患者の心理的・身体的特徴をふまえ、周術期・急性期における看護援助について学ぶ。

【学修目標】

1. 周術期（術前・術中・術後）における患者の特徴と具体的な看護援助について説明できる。
2. 急性期病態や治療の特徴を関連づけ、根拠に基づいた看護援助について説明できる。

【学修内容】

| 回 | テーマ | 授業内容および学修課題 | 担当者 |
|----|------------------|--|-----|
| 1 | 急性期・周術期の概念と看護 | 急性期・周手術期の患者の特徴と看護師の役割 手術手技の特徴と手術侵襲による生体反応 | 神田 |
| 2 | 術前の看護 | 術前の観察とアセスメント 手術に向けた身体準備と心理的援助 | 神田 |
| 3 | 術前の看護 | 術前訓練・術前処置の意義と方法 | 神田 |
| 4 | 術中・術後の看護 | 手術室看護師の役割と機能 術中合併症予防の看護 術直後の観察と看護援助 | 神田 |
| 5 | 術中・術後の看護 | 術後の観察とフィジカルアセスメント 術後ドレーン管理 | 神田 |
| 6 | 術中・術後の看護 | 術後合併症と合併症予防のための看護 | 神田 |
| 7 | 腹腔鏡下胃切除を受ける患者の看護 | 鏡視下手術の特徴 術前の観察とアセスメント | 神田 |
| 8 | 腹腔鏡下胃切除を受ける患者の看護 | 術後の観察とアセスメント 術後合併症予防の看護 生活指導と退院支援 | 神田 |
| 9 | 急性冠症候群患者の看護 | 急性冠症候群の分類と主な治療 症状マネジメント | 神田 |
| 10 | 急性冠症候群患者の看護 | 経皮的冠動脈形成術と術前・術後の看護 心臓リハビリテーション 生活指導と退院支援 | 神田 |
| 11 | 脳卒中患者の看護 | 脳卒中の種類と主な症状・治療と看護 | 神田 |
| 12 | 脳卒中患者の看護 | 二次障害・合併症予防の看護 | 神田 |
| 13 | 手術後の機能障害と看護 | 乳房切除術を受ける患者の看護 術前・術後の観察とアセスメント 術後リハビリテーションと生活支援 | 熊谷 |
| 14 | 手術後の機能障害と看護 | ストーマ造設術を受ける患者 生殖器の手術を受ける患者の看護 リンパ浮腫の予防とケア | 熊谷 |
| 15 | 手術後の機能障害と看護 | 頭頸部の手術を受ける患者の看護 術前・術後の観察とアセスメント 術後リハビリテーションと生活支援 | 熊谷 |

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験100%

【教科書】

明石恵子，鳴田理佳 編 経過別成人看護 周手術期看護 メディカルフレンド社 2017

【参考書】

必要に応じて講義内で紹介する

【学修の準備】

- 1 . 既習内容の復習として各臓器の構造・機能を理解しておくこと (45分)
- 2 . 成人病態論 で学ぶ病態・治療に関する知識 (病態と症状・治療方法等) を確認しておくこと (45分)
- 3 . 前回の授業内容の確認テストを実施するため、毎回授業内容の復習をしておくこと (30分)

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2,3,4

【実務経験】

神田 直樹 (看護師・急性重症患者看護専門看護師)

熊谷 歌織 (看護師)

【実務経験を活かした教育内容】

周手術期の患者をケアした経験から、術前・術中・術後の必要な観察点および看護ケアについて講義する